

当日の発表で使用したスライドに、必要な変更を加えたものです。

カンボジア：土地紛争・ 中国の影・メコン・ウォッチの役割

土井利幸

メコン・ウォッチ会員総会活動報告

2013年6月2日

メコン河流域開発とメコン・ウォッチ

- 1992年 アジア開発銀行（ADB）大メコン圏経済協力（GMS）
 - 1993年3月 メコン・ウォッチ（MW）設立
 - 同年6月2日 国連安保理がカンボジアでの選挙の有効を宣言
 - 1995年 インドシナ総合開発フォーラム
 - 1997年 ADB福岡総会
- 日本の開発資金による環境・社会影響を監視するNGOネットワークを立ち上げた

カンボジア開発とメコン・ウォッチ

- セサン・スレポック・セコン川(3S)流域のダム開発による先住民族への環境社会影響
 - 交通網整備による貧困層の立退き
 - トンレサップ湖開発による漁業資源への影響
 - 経済土地コンセッション(ELC)による森林伐採
- 3S流域での活動を事例に、現状と課題を報告する

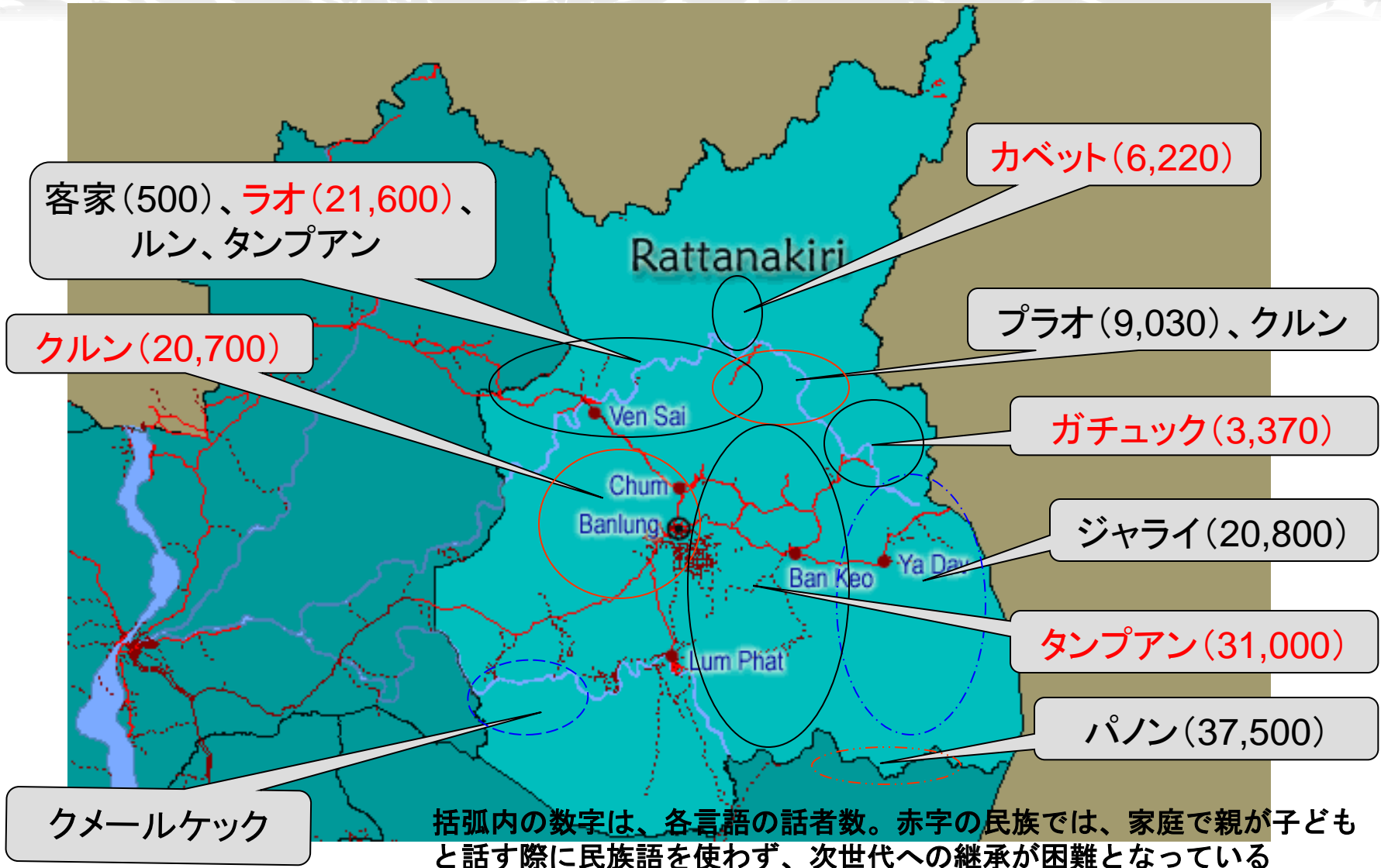
カンボジアと3S流域



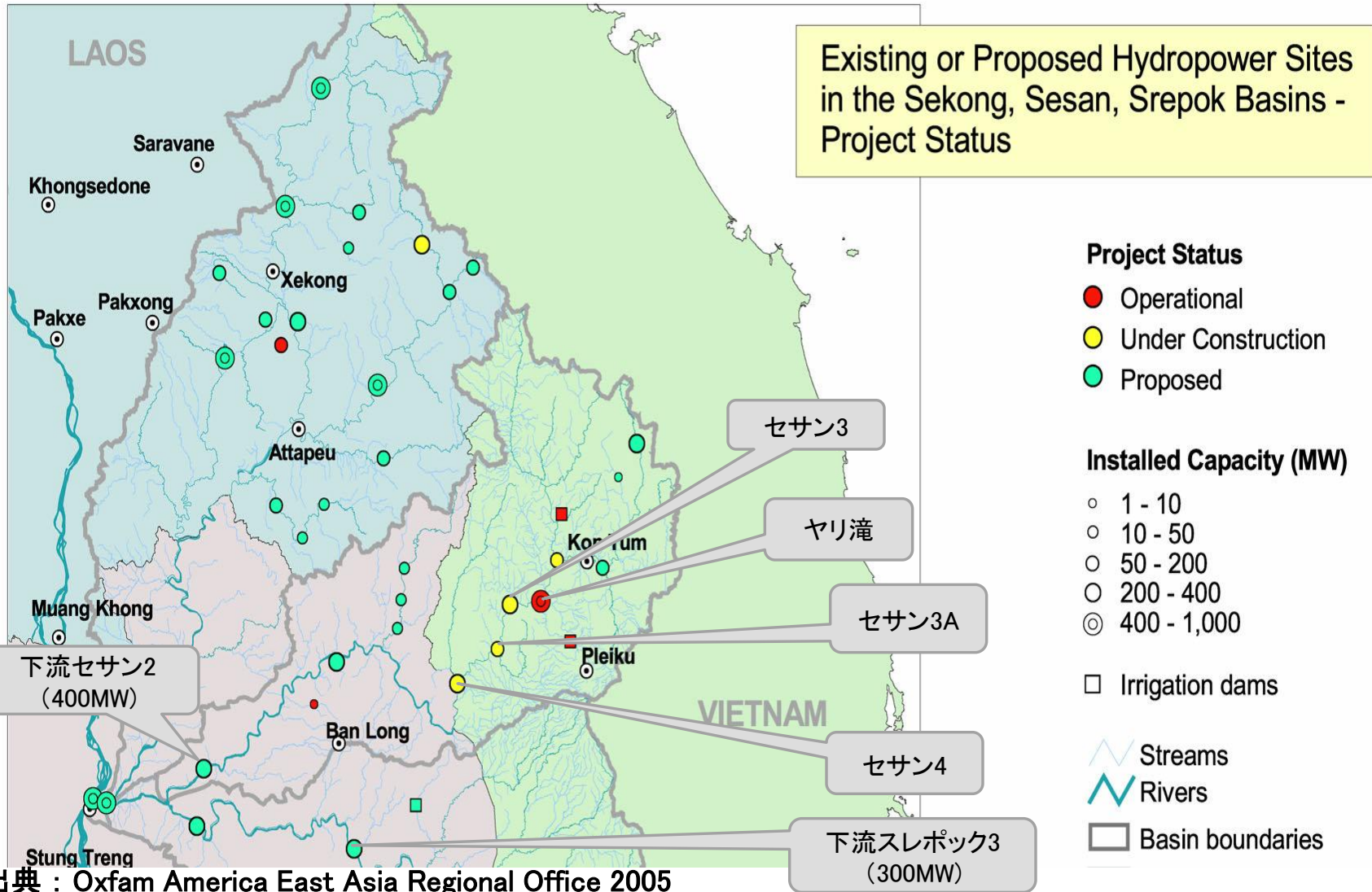
- メコン河の大支流：
流域総面積77,000
平方キロ
- ベトナム、ラオス、カ
ンボジアをまたがる
国際河川

<http://www.mekongwatch.org/report/tb/3sDam.html>

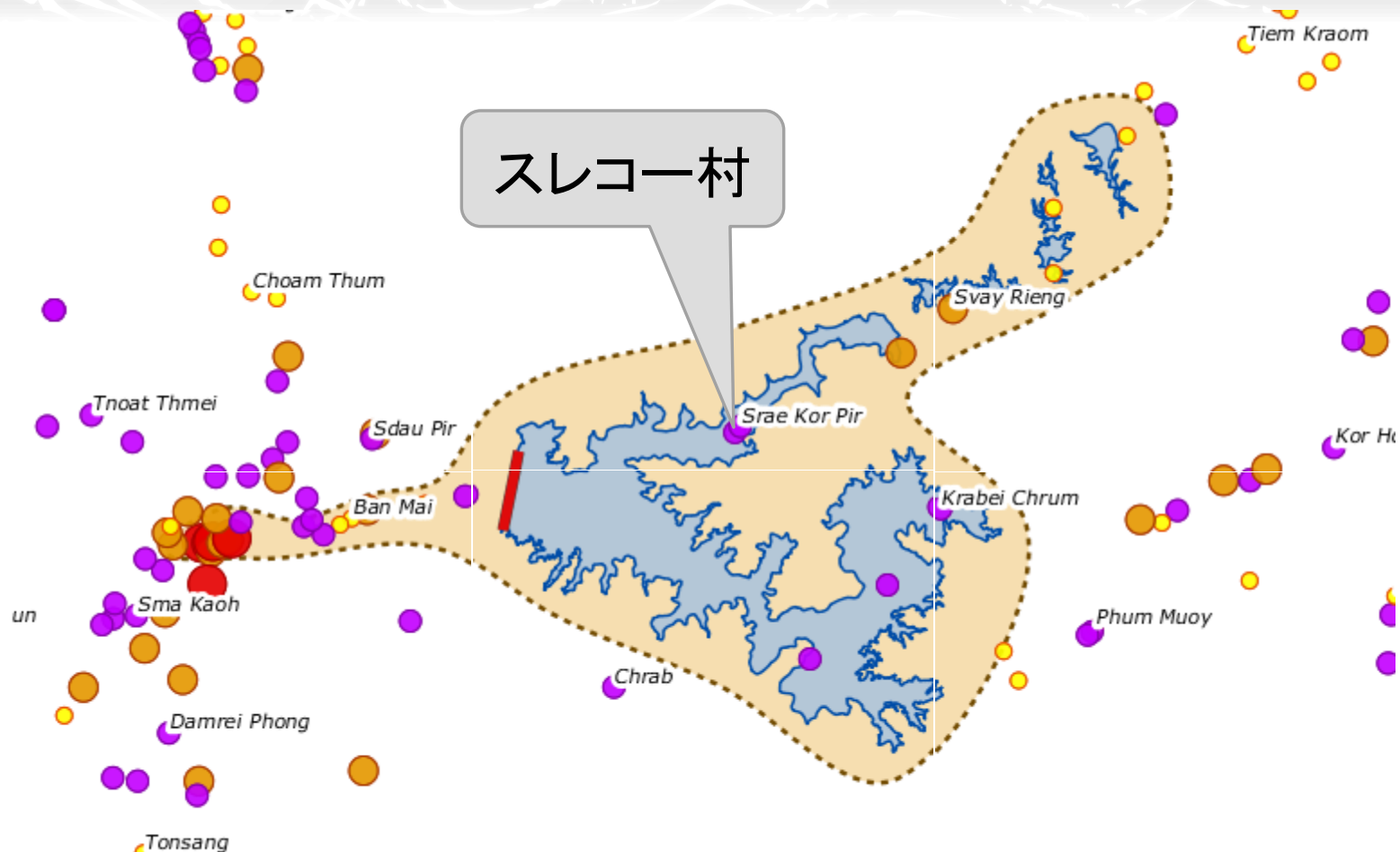
3S流域の先住・少数民族



3S流域のダム建設



下流セサン2ダムによる水没地



3月中旬、水没するスレコー村を訪問した

出典 : International Rivers

http://www.mangomap.com/maps/user/Lower%20Sesan%20Hydropower%20Dam?admin_mode=false#zoom=11&lat=13.600609&lng=106.381302&layergroups=12772b4c-2735-11e2-9ffc-12313d2961e4&isNewLayer=false&hostPermalinkEnable=false

スレコー村からセサン川を望む





約60年の歴史で培われた平和な村のたたずまい



村の成立ちやダム問題を説明するスレコー村の人たち



多くの水牛を所有する村人もいる



製作途中の木製テーブル。1,000ドルで売れると云う



最近購入した2012年型の日本製
バイクを自慢する村人

総じて、豊かな村をダムで水没
させる根拠が不明

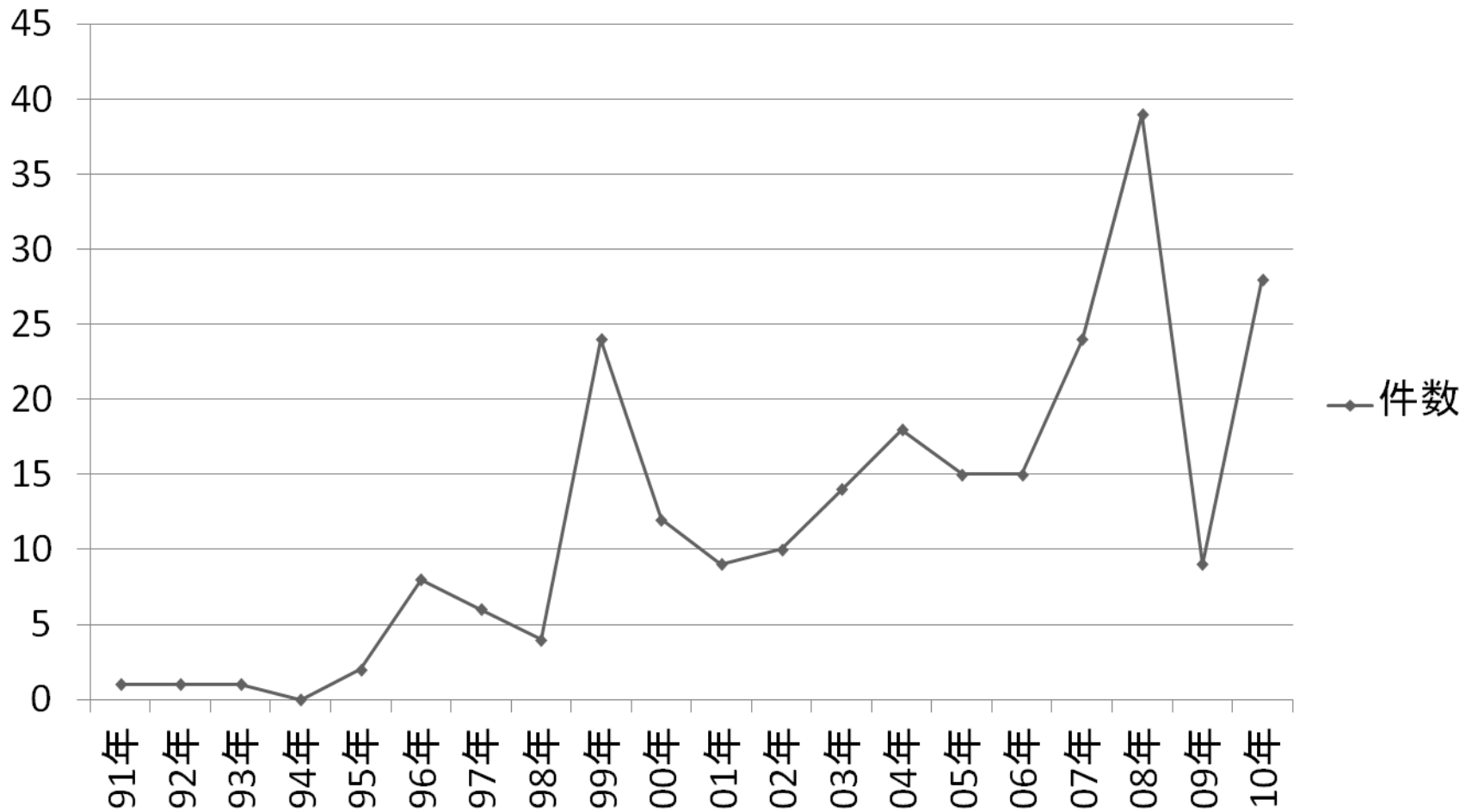
経済土地コンセッションによって政府が外国企業にリースした土地。企業は森林を伐採したまま土地を放置しており、用途は不明。一帯でよく見かける風景



経済土地コンセッションによって森林が破壊され、怒った森の精霊をなだめようと地元住民が建てた祠（ほこら）



土地紛争発生件数



土地紛争と政府による弾圧

- 土地紛争 : 70件
- ELC対象地指定 : 66件 (5月首相令後33件)
- Human Rights Defenders (活動家) の逮捕 : 232名 (前年の約2.5倍)
 - 2012年5月 プノンペン市ブオンコック湖の埋立・開発で立退きを強いられ、抗議を続けた住民を逮捕、3時間の裁判で懲役2.5年の実刑
 - 2010年 土地権発行問題で世界銀行が対カンボジア新規融資を凍結

注 : 数字はいずれも2012年

出典 : ADHOC. 2013. *A turning point? Land, housing and natural resources rights in Cambodia in 2012*

<http://website.informer.com/visit?domain=adhoc-cambodia.org>

主要国の海外直接投資(FDI)

順位	国名	94-05 累計	06	07	08	09	10	11*	94-11 累計
1	中国	864	717	180	4,371	893	694	1,147	8,866
2	韓国	351	1,010	148	1,238	120	1,026	134	4,027
3	マレー シア	1,932	28	241	3	7	167	231	2,609
14	日本	20	2	113	8	5	0	4	152

出典 : Council for the Development of Cambodia. 2012 「投資動向」

<http://www.cambodiainvestment.gov.kh/ja/investment-enviroment/investment-trend.html>

主要国の経済協力

順位	06	07	08	09	10
1	日 106.25	日 113.56	日 114.77	日 127.49	日 147.46
2	米 57.87	米 87.22	米 69.78	米 68.56	米 84.70
3	オ 33.10	ド 37.62	オ 39.03	オ 48.50	オ 53.91
4	仏 29.77	韓 35.28	仏 35.16	ド 37.90	ド 41.26
5	ド 27.64	仏 35.00	韓 34.66	英 32.31	韓 37.33

支出純額、単位：100万USD

オ：オーストラリア

ド：ドイツ

注：中国は、「開発援助」をOECDの定めた基準で定義しておらず、比較が困難

出典：OECD. *Aid statistics: Cambodia* <http://www.oecd.org/dac/stats/KHM.gif>

外務省「国別データブック：カンボジア」http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/12_databook/pdfs/01-02.pdf

カンボジアと中国(1)

- 2009年12月 カンボジア政府、ウイグル族20名を中国に送還
- 直後に習近平副主席(当時)がカンボジアを訪問。フンセン首相とも会談し、経済協力を約束
- 2012年7月 ASEAN外相会議、南シナ海問題で立場を表明せず
- カンボジア(議長国)とタイが中国の立場に理解を示したためだと云われる

カンボジアと中国(2)

- 2010年11月 中国华电集团公司 (Huadian Corporation)、スレポック下流3の実行可能性調査の覚書に署名
- 2012年11月 中国ハイδροランチャン国際エネルギー、セサン下流2ダムの合弁契約を締結



スレポック下流3ダムの影響村で、何の前ぶれもなく、
中国企業の職員が土壌調査にやって来た時の様子を説明
する地元NGOのメンバー（2013年3月、以下同じ）

中国企業が残していった土壌サンプルの一部





スレポック下流3ダムの建設予定地近くの早瀬。付近には目のない男性の精霊「イウ」が住むと云う



พระที่นั่ง บูรพาไสยศาสตร์

イウを祭る祠（ほこら）。両側に立つ木の根元に石を積み、崩れなければ願いが叶うと云う

日・中・韓市民の共同現地訪問(1)

- 2013年3月18日～26日 韓国ODA Watch、中国Center for Legal Assistance of Pollution Victimsなどとタイ東北部、カンボジア3S地域を訪問
- 住民の自然資源利用の実態、ダムによる環境・社会影響を観察・学習
- メコン河流域開発を監視するためのネットワーク化の可能性を議論

韓国のNGOの参加者にダム問題を説明
する地元NGOのメンバー



訪問期間中は、現地のNGOも交えて、中・韓・日の市民で
さまざまなテーマについて話し合った



日・中・韓市民の共同現地訪問(2)

- 自国政府の開発援助や民間の経済活動による環境・社会影響への認識
- 自然資源に依存する生活や開発に対する価値観の違い
- 各国の環境・社会保全政策の向上に対する必要性
 - 中国商務、環境両省「対外投資協力環境保護指針」http://www.mekongwatch.org/resource/news/20130509_01.html
 - 韓国国際協力機構(KOICA)
<http://www.koica.go.kr/main.html>

まとめ

□ MWの役割

- 開発の実態と住民の声を政策決定者に伝える
- 開発機関に影響予防・緩和のための政策を作る
- 中・韓のNGOと活動経験を共有する

□ 日本政府への期待

- 「環境社会配慮ガイドライン」をモデルにして、東アジア地域全体で、開発援助の環境社会保全基準を向上させる